


大けやきの 瓦版

第3号2版 2022年12月27日

発行者  入間小のケヤキを
未来につなぐ会

電話 050-3635-1920

メール keyakinomirai1920@gmail.com

大正9年、4人の子ども達が小さなケヤキを見つけて植えました。入間小の校庭に根付いて102年、狭山市の景観地50にも選定された入曽のシンボルです。

市の計画に従って伐根が迫っています。旧入間小のケヤキとイオンとの共存を求め署名にあなたの大切な一筆をお寄せください。右のオンライン署名サイトまたは裏面の署名用紙をご利用ください。**もう一押し**、ご協力をお願いいたします。



さらに詳しい情報は、入間小のケヤキを未来につなぐ会の公式サイト <https://keyakinomirai.com> へ入曽再開発のことは協力している市民団体入曽まちづくりの会 <https://irisomachi.com> もご覧ください

イオン、ケヤキと共存意向

市が検討始める

イオンリテールは11月2日、ケヤキと共存した形での店舗建設に取り組みたいと狭山市に伝えたことがわかりました。12月市議会の三浦議員と衣川議



けやき冬支度完了

入間小のけやきは紅葉を過ぎてほぼ落葉し、すっきりした姿になって冬の寒さを迎えます。(18日撮影)

員の一般質問で明らかになりました。一般質問に対する市長や都市建設部長の答弁によると、11月2日の市とイオン(株)との包括連携協定締結のとき、同席したイオンリテール(株)からケヤキ共存の意向が市に示されました。市長は、現段階でその方針がまだ決まっているわけではないとしながらも、ブックカフェやキッズパークの機能、落枝など安全面の対策が事業者の責任で確保されることなどを条件に新たな提案を受けたとしています。

市長「まだ決まってない」

ケヤキを残す決定はイオンの意向だけではできません。

公募型プロポーザルに応募した11社からイオンを選んだのは、市が設置した「入間小学校跡地利活用事業者選定委員会」で、市職員、外部有識者、地域住民13人からなります。この委員会に改めて今回の提案変更を確認する必要があると市は考えています。また、来年度の事業予算の執行には市議会の可決が必要です。さらには、今後30年間イオンが営業することから周辺住民の理解も重要で、今後、イオンから説明が行われる見通しです。

残すための手続きは？

ポイント解説

私たちの入曽、
どう変わりますか？

あしたの 入曽会議

13:30 開会

13:40①入曽周辺整備のこと

・市が進めている事業の説明
とポイント、質疑応答

15:15②入間小のけやきのこと

・映像「けやきのつぶやき」
・入間小関係者の講演
・経過報告、質疑応答
・絵本『坂の上のケヤキ〜キセ
木の物語〜』朗読劇(西荻の
市民団体による公演)

16:30 閉会

予定は変更の可能性があります。

現在関係部局で精査していて、最終的には、一度終了した入間小学校跡地利活用事業者選定委員会に改めて判断を求める考えです。

新たな提案は、安全のためケヤキを剪定して現在の位置に残し、ケヤキの枝張の範囲は土壌のままにした店舗計画。市が重視してきたブックカフェやキッズパークは面積が変わるものの維持でき、開業予定の令和7年3月末に影響はない見込みとしています。

市長は答弁で、「ケヤキを切る切ら

1月14日に市民主催イベント

入間小のけやきを未来につなぐ会は入曽まちづくりの会と合同で「私たちの入曽、どう変わりますか？あしたの入曽会議」を開催します。周辺整備事業の説明・質疑のほか、ケヤキについて経過報告や入間小関係者の講演、朗読劇を企画しています。1月14日13時半から入曽地域交流センターで。参加費不要、入退場自由ですが、会場の都合で予約が安心。予約は電話050-3635-1920またはホームページから。気軽にご参加ください。

ないが争点ではない」とし、公募の際に良い提案を受けるために伐根の条件を付け、そのおかげでイオンから魅力ある提案が受けられた。伐根が条件でなければ、入曽の住民のアンケート結果に反するような結果になったのではと述べ、当初の伐根条件は必要だったとの持論を展開しました。

第3次署名を提出

11月28日、新たな署名519筆を市に追加提出し、6月からの署名は合計で17,301筆になりました。**署名活動はこれまで通り継続していきます。**

狭山市長 小谷野剛 様
狭山市都市建設部市街地整備課 御中

旧入間小のケヤキとイオンの共存を求める署名

私たちは狭山市長と狭山市都市建設部市街地整備課に対して、下記の事項を請願します。

請願事項

入間小跡地のケヤキの立ち木の伐根中止と現位置での保存・活用を前提に、複合商業施設の設計変更やケヤキの管理方法等についてイオンリテール株式会社との協議を開始すること。

お名前	ご住所
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県

署名の注意点

- (1) この署名は**年齢や住所を問わず**、どなたでも参加できます。
- (2) 原則**ご自身の直筆**でご署名ください。**住所は「ㄥ」を使用せず**最後まで正確に記入してください。印鑑は不要です。
- (3) 署名が終わりましたら、署名用紙を会の**事務局宛てに郵送**していただくか、JA ファーマーズ入間店（入曽駅近くのAコープ）に**設置の回収ボックスに投函**してください。
 - ※ **オンライン署名**サイト Change.org ですでにキャンペーン「旧入間小のケヤキとイオンの共存を求めて」に賛同した方は、**本用紙では署名しないでください**。ご協力ありがとうございました。
 - ※ 5筆を超えて署名する場合、この署名用紙を予めコピーして利用していただくこともできます。
 - ※ 頂いた個人情報**は署名の目的以外には使いません**。提出まで原紙のまま厳重に保管管理します。

連絡先



入間小のケヤキを
未来につなぐ会
協力：入曽まちづくりの会

電話番号 050-3635-1920（代表 福住）
Eメールアドレス keyakinomirai1920@gmail.com
住所 狭山市水野 147-117（事務局）